



織研新聞

Senken Shimbun

2014.9.3(水)

カンボジアに 海外1号店

「ドンドンタウン」

リサイクル衣料品店を運営するドンドンアップ（盛岡市、岡本昭史社長）は、初の海外店舗として6日、「ドンドンタウン・オン・ウェンズデイ」をカンボジア・プノンペンに出店する。

同国の衣料品店によるF.C店。立地はプノンペン郊外で、店舗面積は272平方メートル。取扱商品はメンズ・レディス・キッズウエア、靴・バッグ・アクセサリーなどの服飾雑貨、商品点数は約6000点。

同店では日本同様に価格が水曜日になるシステムを採用する。カンボジアの「客が価格を決める」商習慣に適合した販売方法であるとともに、日本の古着は品質が良く、デザイン性が高いため、プノンペンでも受け入れられると見込む。

同社は国内で64店を展開している。